

内閣府提出資料

- 地域少子化対策強化交付金活用事例

○地域少子化対策強化交付金活用事例フォーラムについて

各自治体において「地域少子化対策強化交付金」を活用して実施している少子化対策事業について、その取組事例を報告し合うことにより、好事例の横展開を図り、少子化対策を加速させることを目的とする。

開催県	場所	実施時期	対象自治体
大分県	大分市	平成27年1月30日 13時30分～16時30分	大分県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、山口県
高知県	高松市	平成27年2月12日 14時～16時50分	高知県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県
茨城県	水戸市	平成27年2月17日 13時30分～17時	茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、静岡県
山形県	山形市	平成27年2月19日 13時～16時40分	山形県、北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、福島県、新潟県
三重県	尾鷲市	平成27年3月19日 13時30分～16時45分	三重県、福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、徳島県
長野県	長野市	平成27年3月20日 13時～16時30分	長野県、富山県、石川県、福井県、岐阜県、静岡県、愛知県、滋賀県

「地域少子化対策強化交付金活用事例フォーラム」 で発表された自治体の事業例

○秋田県

「パパ・ママの職場へようこそ」推進事業

○栃木県

とちぎ不妊対策シンポジウム

○佐賀県

さが企業子宝率調査事業

地域少子化対策強化交付金活用事業

**「パパ・ママの職場へようこそ」
推進事業**

秋田県企画振興部少子化対策局

◆事業内容

企業による仕事と育児・家庭の両立支援の実践のため、「従業員の子どもを職場に招く『子どもお仕事参観日』の開催」を促進する。

なぜ、両立支援に繋がるのか

経営者や管理職・同僚が、従業員の子どもと触れ合うことで、お互いに大切な家族があり、助け合うことの必要性を再認識できる。

職場における仕事と育児・家庭の
両立支援に対する機運の醸成に

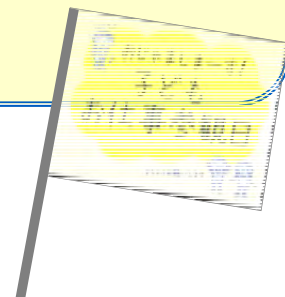
「子どもお仕事参観日」 実施例vol.1

【実施企業の概要】

- ・業種 建設業
- ・従業員数 32名
- ・参加者 保護者等 8名
子・孫 9名

実施内容

- 集合・挨拶
- 1日社員委嘱状交付、記念撮影
- 工事内容の説明
- 建設機械への試乗
- パパ・ママへの
メッセージづくり
- メッセージ贈呈・昼食
- 終了



【社長から参加した子どもたちへ委嘱状の交付】